

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2023年10月4日

【事業年度】 第213期(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

【会社名】 株式会社紀陽銀行

【英訳名】 The Kiyo Bank, Ltd.

【代表者の役職氏名】 取締役頭取 原 口 裕 之

【本店の所在の場所】 和歌山市本町1丁目35番地

【電話番号】 (073)423局9111番(代表)

【事務連絡者氏名】 上席執行役員経営企画部長兼関連事業室長 山 東 弘 之

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区神田小川町2丁目5番地  
株式会社紀陽銀行東京支店

【電話番号】 (03)3291局1871番(代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員東京本部長兼東京支店長  
兼ストラクチャードファイナンス推進室長 橋 本 信 貴

【縦覧に供する場所】 株式会社紀陽銀行堺支店  
(大阪府堺市堺区市之町東1丁目1番10号)  
株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2023年6月30日に提出いたしました第213期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）有価証券報告書において連結及び単体の自己資本比率（国内基準）に誤りがあり、記載事項の一部を訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第2 事業の状況

#### 4 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

##### (1) 経営成績等の状況の概要

財政状態及び経営成績の状況

(自己資本比率の状況)

##### (2) 経営者の視点による経営成績等の状況に関する分析・検討内容

連結自己資本比率（国内基準）

### 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

#### 第一部 企業情報

#### 第2 事業の状況

#### 4 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(訂正前)

##### (1) 経営成績等の状況の概要

財政状態及び経営成績の状況

<略>

連結自己資本比率（国内基準）は、自己資本の額が前連結会計年度末比3億円減少し、リスク・アセット等の額が前連結会計年度末比3,483億円減少した結果、前連結会計年度末比2.24ポイント上昇し13.06%となりました。

<略>

(自己資本比率の状況)

<略>

連結自己資本比率（国内基準）

(単位：億円、%)

	2022年3月31日	2023年3月31日
1. 連結自己資本比率（2 / 3）	10.82	13.06
2. 連結における自己資本の額	2,175	2,171
3. リスク・アセット等の額	20,104	16,620
4. 連結総所要自己資本額	804	664

単体自己資本比率（国内基準）

(単位：億円、%)

	2022年3月31日	2023年3月31日
1. 自己資本比率（2 / 3）	10.15	12.29
2. 単体における自己資本の額	2,044	2,028
3. リスク・アセット等の額	20,140	16,493
4. 単体総所要自己資本額	805	659

(訂正後)

(1) 経営成績等の状況の概要

財政状態及び経営成績の状況

< 略 >

連結自己資本比率（国内基準）は、自己資本の額が前連結会計年度末比3億円減少し、リスク・アセット等の額が前連結会計年度末比3,447億円減少した結果、前連結会計年度末比2.21ポイント上昇し13.03%となりました。

< 略 >

(自己資本比率の状況)

< 略 >

連結自己資本比率（国内基準）

(単位：億円、%)

	2022年3月31日	2023年3月31日
1. 連結自己資本比率（2 / 3）	10.82	13.03
2. 連結における自己資本の額	2,175	2,171
3. リスク・アセット等の額	20,104	16,656
4. 連結総所要自己資本額	804	666

単体自己資本比率（国内基準）

(単位：億円、%)

	2022年3月31日	2023年3月31日
1. 自己資本比率（2 / 3）	10.15	12.26
2. 単体における自己資本の額	2,044	2,028
3. リスク・アセット等の額	20,140	16,529
4. 単体総所要自己資本額	805	661

(訂正前)

(2) 経営者の視点による経営成績等の状況に関する分析・検討内容

連結自己資本比率（国内基準）

連結自己資本比率（国内基準）は、自己資本の額が前連結会計年度末比3億円減少し、リスク・アセット等の額が前連結会計年度末比3,483億円減少した結果、前連結会計年度末比+2.24ポイントの13.06%となりました。

（単位：億円、％）

	前連結会計年度末 (A)	当連結会計年度末 (B)	増減 (B) - (A)
1. 連結自己資本比率（2 / 3）	10.82	13.06	2.24
2. 連結における自己資本の額	2,175	2,171	3
3. リスク・アセット等の額	20,104	16,620	3,483

(訂正後)

(2) 経営者の視点による経営成績等の状況に関する分析・検討内容

連結自己資本比率（国内基準）

連結自己資本比率（国内基準）は、自己資本の額が前連結会計年度末比3億円減少し、リスク・アセット等の額が前連結会計年度末比3,447億円減少した結果、前連結会計年度末比+2.21ポイントの13.03%となりました。

（単位：億円、％）

	前連結会計年度末 (A)	当連結会計年度末 (B)	増減 (B) - (A)
1. 連結自己資本比率（2 / 3）	10.82	13.03	2.21
2. 連結における自己資本の額	2,175	2,171	3
3. リスク・アセット等の額	20,104	16,656	3,447